第75号

本会は、会員相互の親睦をはかり、経済学部および母校の発展ならびに社会・文教の進歩に寄与することを目的とする。（同窓会会則第３条）

法政大学 経済学部 同窓会報

2019年（平成31年）1月1日
法政大学経済学部同窓会（略称経友会）
発行人　村田　紀敏（同窓会会長）
編集人　執行部編集委員会
〒194－0298 東京都町田市相原町4342
法政大学経済学部研究棟４Ｆ－420号室
電話・FAX ０４２－７８３－２５５０
http：//www.hoseikeiyukai.jp/
郵便振替口座００１７０６－６０２０７０
三菱ＵＦＪ銀行橋本支店普通口座0166670

祝優勝

おめでとう　法大12季ぶり優勝！

45回目　2018年東京六大学野球秋季リーグ戦

2018.10.29　秋季リーグ戦閉会式にて　写真提供・法政大学野球部

持続する同窓会のために

いま、学生との交流・支援を考える

謹賀新年

経済学部同窓会の大方針

「学生支援・若手会員支援」が同窓会を強くする

いま経済学部同窓会に必要な戦略目標は組織の若返りである。同窓会は新たにサステイナビリティ（持続可能性）の確保を見据えて、現役学生との交流の緊密化を目指す「わいがや塾」構想に取り組みはじめたが、その取り組みは同窓会や学生にとってどのような意義と効用があるのだろうか。これまで同窓会が続けてきた学生支援・交流の全体像とあわせて考えてみたい。

（小倉・加藤）

今期の経済学部同窓会（経友会）の大方針は、学生支援・若手会員支援であるが、そこには経友会が抱えている重要な課題が積み重なっている。

もっとも深いところにある問題は、経友会の会員構成がきわめて高齢化し、経友会の組織としての維持存続＝サステイナビリティをどのように図っていくかが問われていることである。

その背景には、定年後の働き方の変化によって、これまでのように定年を迎える前後に同窓会に参加し、主体的に経友会活動の担い手になってくださる卒業生が激減しているという現実がある。

もちろん、新たに参加される方が皆無ということではないが、「人が人を呼び込む」という同窓会の性格からいって、これは重大な現実である。

一方で「学部同窓会」という特長を持つ経友会にとって、会員相互の交流や親睦に並ぶ重要な組織目標としては、現役学生の力になり、経済学部、ひいては大学の発展・隆盛に寄与すること、同窓会に未参加であっても同じ学部を卒業した若い卒業生に対し、学部先輩としてさまざまな支援協力をすることがある。

従来なかなか充実できなかった「個々の」学生諸君との交流や支援を、教授会と連携して図りたい。それを若い卒業生の世代にまで拡げていきたい。このような同窓会の本来の目的である活動を、こつこつと実践するなかで、学生諸君、若い卒業生の皆さんと同窓会との「馴染み」の関係を構築、強化していく。

これこそが経済学部同窓会がサステイナビリティを確立できる有効な方策であると考えて今期の「大方針」につにしている。

＊＊＊　＊＊＊

ここで現役学生との交流の場として浮上しているのが、『同窓会報』前号「新会長に抱負を聞く」で話題になった「わいがや塾」である。「わいがや塾」とは、現役学生と同窓会などの卒業生が自由に双方向に交流する一種の「小集団活動」の場であるが、なぜいま同窓会が「わいがや塾」に取り組むのか、その狙いを花澤幹事長に聞いた。

現役学生と卒業生の交流の場づくり

なぜ「わいがや塾」に取り組むか

幹事長　花澤良三

答えがない問題を解くには知恵がいる

「わいがや塾」の取り組みは「先人の知恵」を次世代に伝えること、つまり、法政大学のスローガンである「自由を生き抜く実践知」を具現化するために、「同窓会」が現役学生に手を貸すことが目的です。

現役学生は一生懸命勉強し、知識を得ています。しかしその勉強は、答えが一つの問題を解いて良い点を取ることが目的でしょう。ところが、一般社会では答えがある問題のほうが少ないし、答えが一つということもありません。テストとなら難しい問題をパスすることもできますが、社会ではそうはいきません。

今後は、ＡＩやＩｏＴの発達で、答えの出せる問題は機械に任せたほうがよくなるでしょう。人に求められるのは独創性や創造性、立体的な思考です。答えがない問題に取り組めば失敗はつきものです。挫折を伴うことが多くなります。

スマートフォンのアプリで答えを求め、兄弟が少なく、他人に相談しない「群れない世代」が、このような問題を解決することは大変難しいことです。

ここに私達卒業生、先人の知恵が求められます。

現在の学生は、知識は私達の学生時代の数倍あります。しかし知識を実践する能力は弱いでしょう。知識を実践するには「知恵」が必要です。知恵は勉強からだけではなく遊び心の中から得られることが多く、「ひらめき」「気づき」は人との対話の中から得られることが多いのです。

知識を知恵に変えるコツを若者に

知恵は、挑戦して失敗して、その結果得られることが多い。それなりに社会経験・人生経験豊かな私達が、自らの経験を語る双方向の雑談の中で、知識を知恵に変えるコツを若者に伝えていくことがこの活動の目的です。上から目線の指導ではありません。

そのために同窓会は、学生会を通じて、とりあえず多摩キャンパスで何人かの学生らと会食し雑談＝対話を試みます。学生が興味を持ってくれればその輪を広げて、より多くの学生に参加してもらう。大人数より15人前後が適正かと考えていますが、これを「わいがや塾」と称して取り組み、卒業生と現役学生との交流の場を作っていく活動を始める予定です。会員諸兄姉のご協力を期待します。

同窓会役員が⑳年前 母校の教壇で特別講義

現役学生との交流の場「わいがや塾」への取り組みが具体的に始まるが、『同窓会報』前号の会長インタビューでは、学生が単位の取れる「わいがや講座」を同窓会が作って学部に提供するという「夢」も話題になっている。

実は過去に2度、20年ほど前に、同窓会の役員が教壇に立ち、受講生が単位を取得できる特別講義を行ったことがある。

＜　＜　＜

1度目は、1998年度前期講座「現代日本の企業研究」で、同窓会役員3名が4～9月に一人3回ずつ計9回の講義を行い、受講生は2単位を取得できた。講師は以下のとおりである。（敬称略）

松浦研治（ユニバーサル証券会長）
山崎光雄（ベネッセ会長）
岩部金吾（文化シャッター会長）

2度目は、2000年度後期講座「現代社会の企業経営」。講師は4名で10～3月に3回ずつ計12回の講義を行い、受講生は2単位を取得できた。講師は次のとおり。（敬称略）

後藤康男（安田海上火災保険名誉会長）
菅井要之介（竹中工務店顧問）
綿貫健治（対日投資サポートサービス常務）
吉村孫徳（農協流通研究所部長）

「生きた授業」と学生感銘

村串仁三郎名誉教授（経友会副会長）によれば、この特別講義は、粕谷信次経済学部長から、現役学生と同窓会との交流を深め、学生の大学への帰属意識を高めるために、同窓会のＯＢ経営者による講座を開いてはどうかと提案があり、同窓会が呼応して実現した。さらに、受講生の成績優秀者を選抜して、夏休みに講師の会社に派遣し実務研修を行うという、現在さかんに行われているインターン

（2面につづく）

明けましておめでとうございます

昨年も、いろいろな行事や企画等を通じて、学部と同窓会の連携・協力をしっかり維持していくことができました。

今後も、学部と同窓会がともに発展していきますよう変わぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2019年元旦

経済学部長　鈴木　豊

明けましておめでとうございます

法政大学校友会は昨年「新・憲章」を採択致しました。今後は憲章の精神に則り、社会・校友に貢献できる「価値」創りを経済学部同窓会の皆様とともに進めて参りたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2019年元旦

一般社団法人法政大学校友会会長　佐々木郁夫

明けましておめでとうございます

伝統ある経済学部同窓会の会長に就任しました村田です。これからも伝統を積み重ねていくためのテーマは「ダイバーシティ」。若い人たち、女性も、そしてシニアの人たちが新しい出会いの中で〝未来を語る〟同窓会でありたいと考えています。是非多くの方々のご協力をお願い致します。

2019年元旦

経済学部同窓会会長　村田紀敏

経済学部同窓会
2019総会・オレンジの集いのご案内

日　時　2019年6月1日（土）10：00～
場　所　主婦会館　プラザエフ
（ＪＲ・東京メトロ　四ツ谷駅前）

【第1部】　2019年度定期総会　10：00～
（活動報告、組織改革案提案など）
第27回森嘉兵衛賞授与式

【第2部】　経済学部オレンジの集い　11：20～
報　告　大学の近況　大学役員（予定）
学部の近況　経済学部長（予定）
講　演　演題　未定
講師　未定
懇親会　卒業生　教職員　学生ほか
会　費　8,000円（女性・ご家族4,000円）

法政大学経済学部同窓会
〒194-0298　東京都町田市相原町4342番地
電話・FAX 042-783-2550

1面より続く　持続する同窓会

学生支援・交流は同窓会活動の重要な柱

副会長　菅野里見

経済学部同窓会の目的の2本柱は「学部・大学の発展に寄与」と「会員相互の親睦を図る」ことであり、学生との交流・支援は、同窓会にとって重要な活動である。

同窓会は創立当初から「学生は近い将来の同窓会員」（『同窓会報』創刊号）という考えのもとに彼らと積極的にかかわってきた。アジアからの留学生のために複写機や母国語新聞を寄贈したこともある。

では現在、同窓会は現役学生とどのような繋がりを持っているのだろうか。

＜　＜　＜

同窓会は現在、大きく分けて、①学習・研究、②卒業祝賀、③就職活動、の三つの側面で学生を支援・応援している。

まず①では、経済学部の学生組織「ゼミ連（経済学部ゼミナール連合準備委員会）」が2007年6月に30年ぶりに復活させ、自主的に運営してきた「経済学部インナーゼミナール大会」が、2010年からはゼミ生に一般学生も加えて、経済学部学会主催となり、「学生会」の運営により以下の二種類の研究発表大会が行われるようになった。同窓会は02年のゼミ連立ち上げ以来、支援している。

【プレゼンテーション大会】プレゼンテーション大会では、各ゼミ（チーム）などが登録テーマについて調査研究を進め、予選を勝ち上がり、通常は6チームがプレゼン大会（決勝戦）でその内容・論理性やプレゼン技能などを競い、教員数名・同窓会員2名の審査員が1～6位の順位を決定し表彰する。

プレゼン大会風景

当初、審査員から「仮説をデータで検証していない」などの講評もされたが、回を重ねるごとに進歩している。パワーポイントを駆使したプレゼンテーション技能は称賛に値する。

【ディベート大会】ディベート大会は、討論テーマを運営主体の学生会が設定し、大会では予選から勝ち進んだ2チームで決勝戦が行われる。与えられたテーマについて、肯定側・否定側から立論、反対尋問、最終弁論が交互に行われ、この結果判定は審査員が行い、優勝と準優勝チームを決定し表彰する。

テーマも「憲法第9条改正の是非」「原発廃止の是非」など難題にもかかわらず本質に迫る迫力ある論戦が展開されている。

【学生の研究活動を一貫して支援してきた】このような学生の研究発表活動に同窓会は一貫して支援を続けている。大会運営の相談に応じ、大会では同窓会代表が挨拶をし、審査員として講評を行い、優秀チームには表彰状と副賞（賞金等）を授与し、大会終了後の懇親会費用についても些少ながら支援をしている。学部の活性化に繋がる学生の研究発表活動などへの支援に対して、学生からは感謝の言葉も寄せられている。

【卒業祝賀会】卒業祝賀会は同窓会創立の初年度から教授会・同窓会共催で行っており、同窓会は学生会代表の経験者や国家公務員総合職や公認会計士など難関試験合格者などに表彰状・副賞を授与し、また海外からの留学生には記念品を贈っている。会員の皆様から募金をいただき祝賀会費用の一部を支援している。

留学生に記念品を贈る

【就活支援セミナー】就活支援セミナーも歴史は古い。同窓会創立2年後の94年に、教授会が後援する形で第1回を行い、各業界の先輩数名に就職の心構えや企業の求める人材、業界の特色などの話をしていただいた。96年からは社会学部同窓会との共催（現在は4学部同窓会共催）になり、2004年の第11回から講師が若い世代の先輩に変わった。現在のシンポジウム方式になったのは05年の第12回からである。

▼本年度の第24回セミナーは8面を参照。

【学生の同窓会への協力】同窓会の支援に対して、学生の同窓会への協力がある。学生会の代表・役員は、現役中、あるいは卒業後も『同窓会報』のコラム（▼9面の「多摩の息吹」、4面の「若手会員の近況報告」を参照）に寄稿し、「就活支援セミナー」のスピーカーを引き受けてくれている。また、10数名の学生が同窓会の「経済学部オレンジの集い」や「忘年パーティー」にも毎回参加し、イベントを盛り上げてくれている。

同窓会はこのような学生との交流をいっそう緊密にすべく務めていきたい。

記念講演

箱根駅伝の現状と強化方針
攻めのレースで箱根路を

法政大学体育会陸上競技部駅伝監督　坪田　智夫

95年の歴史ある大会、東京箱根間往復駅伝競争大会（通称：箱根駅伝）は日本の学生スポーツ界の中でも注目度の高い大会の一つとなっています。本学は第2回大会から出場し、最高成績は総合3位（第12回大会・昭和6年）、出場回数は第95回大会出場により歴代出場回数4位（1位：91回中央大学、2位：87回日本大学、2位：87回早稲田大学）となる78回の出場回数を誇ります。しかし出場枠の増加（第79回大会・2003年より15枠から20枠へ）により各大学の強化が加速度的に進み、低迷を余儀なくされてきました。この10年では予選会敗退が4回あります。

各大学は強化の一環として、①実業団を経験した指導者を招聘し指導陣を充実させる、②留学生の加入、③活動費の充実、④スポーツ推薦枠の増加、⑤スポーツ特待制度を設ける等の強化策で、新興大学のみならず古豪復活を目指す大学も強化を始めました。現在常勝チームとなった青山学院大学や明治大学が急速に力をつけてきた時期と本学の低迷が始まる時期は重なることとなります。

ここ10数年苦戦してきましたが、前回大会では5区区間賞の青木の好走もあり、12年振りとなる連続シード権を獲得することができました。第93回大会は総合8位、第94回大会は総合6位と目標を確実に達成していく選手達の力強さを見て、チームとしての大きな成長を感じました。しかし箱根駅伝において優勝を目指す上位校とは大きな力の差も感じ、収穫と課題を得ることができた大会といえます。

第95回大会での目標は総合5位以内としています。今年のチームは過去のチームにはいなかった各大学のエース級の選手達と互角に戦える選手が揃い、選手層も厚くなりました。また3大駅伝と呼ばれている出雲・全日本・箱根駅伝の経験者も豊富です。100%力を出し切れば十分に達成可能な順位です。攻めのレースをして箱根路を駆け抜けていく選手達の力強さを見て、チームとしての大きな成長を感じました。

（応援しよう！）第95回箱根駅伝

60年卒　高橋将昭

法政大学の駅伝チームは前回6位の成績をもって、シード校として本戦に出場します。全日本大学駅伝は7位でシード権を獲得しました。箱根路での健闘を期待します。

箱根駅伝の応援はむずかしい。2日間で、フィールドが帯状で、選手が通過する時間は不透明で、しかも一瞬で通過していく。しかしとりあえずは、皆さんのできる応援をしましょう。

「箱根駅伝」を優勝させるには、大学・陸上競技部・同OBOG・後援会・全国各地の同窓生が一丸となった伝統作りと応援体制が必須と思います。

（元駅伝友の会）

前会長　辻田実氏逝去

法政大学経済学部同窓会前会長の辻田実氏は、2018（平成30）年11月16日心不全のため85歳で逝去されました。

ここに、同窓会会員を代表し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心から哀惜の意を表します。

辻田前会長は、2010（平成22）年より8年にわたり経済学部同窓会の会長として、同窓会の発展に大きく寄与されました。同時にその間、法政大学校友会の理事も務められるなど、法政大学同窓生全体の組織の運営にも多大な貢献をされております。

私どもは、辻田前会長の経済学部同窓会への想いとご意志を受け継ぎ、今後一丸となって同窓会の維持・拡大に向けて邁進する所存であります。

ここに謹んで辻田前会長のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

法政大学経済学部同窓会
会長　村田紀敏

西日本豪雨、北海道胆振東部地震へのお見舞とご報告

経済学部同窓会

経済学部同窓会では、昨年7月に西日本を広く襲った豪雨及び9月に北海道で生じた大きな地震に関し、それら地域にお住いの会員に対して村田会長名でお見舞状をお送りするとともに、被災の状況についてアンケート調査を実施し、多数の会員の方々から返信をいただきました。その結果、西日本豪雨では2名の会員が怪我や家屋の損壊等の被害に遭われたほか、北海道胆振東部地震により被害を受けた方も2名いらっしゃいました。

同窓会は、被災された方々をはじめ、それら地域の皆様にあらためて心からのお見舞いとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

また、昨年は、記録的な勢力の台風が多く上陸した年でもありました。幸い、大きな被害を受けた会員がいらっしゃるとの情報は届いてはおりませんが、もし被害に遭われた方がおられましたら、事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご長寿おめでとう

12月1日の「親睦忘年パーティー」の席上、76名の長寿の会員をお祝いし、記念品を贈りました。パーティーには7名の方が出席されました。

（長寿会員は同窓会費を直近で連続3年以上納入され、今年は1960年卒業の会員、通教卒業生の場合は実年齢で80歳になられた会員の方々です）

（敬称略）

今西　堯（東京都）
井村　成俊（長崎県）
岩村　元雄（東京都）
浦　柳三（長崎県）
遠藤　隆三（東京都）
大須賀壬美（千葉県）
大森　進（神奈川県）
小倉　恒久（石川県）
長田　滋男（山梨県）
長内　長和（愛知県）
小田　暉一（埼玉県）
片桐　為義（神奈川県）
加藤　進策（東京都）
加藤　毅（東京都）
金丸　健一（東京都）
萱野　健次（千葉県）
川崎　護（東京都）
川澄　忠義（愛知県）
木本　克彦（山口県）
黒崎　稔（島根県）
児嶋　新衛（埼玉県）
佐々木貞夫（宮城県）
椎名　鐵雄（千葉県）
下田　次男（神奈川県）
新村　武彦（石川県）
杉浦邦之介（埼玉県）
杉山　温弘（埼玉県）
清野　岩治（新潟県）
関　俊夫（長野県）
関口　幹夫（群馬県）
高市　博司（東京都）
高木　光雄（東京都）
高橋　久之（神奈川県）
高橋　将昭（東京都）
武内　洋一（埼玉県）
田中　誠（神奈川県）
谷村　隆夫（東京都）
杖村　邦夫（石川県）
塚本　勝巳（京都府）
土田　實（千葉県）
都留佐久子（東京都）
勅使河原弘（埼玉県）
中丸　昭二（広島県）
中村　博美（千葉県）
原田　延治（東京都）
布施　演（千葉県）
古田　征治（福岡県）
古谷　公利（神奈川県）
星　規子（埼玉県）
千川　隆一（群馬県）
星野　和雄（埼玉県）
堀　喜久夫（東京都）
前田　健治（東京都）
松村　康人（東京都）
三木谷英男（大阪府）
望月　健司（静岡県）
元村　義晴（熊本県）
森　勲（東京都）
森　隆俊（長崎県）
森田　覚（埼玉県）
八木　歳且（山口県）
山内　勇（広島県）
山崎　正文（広島県）
山田　俊勝（埼玉県）
湯本　知伸（千葉県）
吉野　博夫（愛知県）
吉本　正年（山口県）
和食　克雄（千葉県）
渡邊　芳文（千葉県）
浅葉　友明（神奈川県）
天野　進（神奈川県）
甘利　育義（長野県）
新井　宣男（神奈川県）
市川　弘（神奈川県）
伊藤　栄悦（秋田県）
井上　俊光（神奈川県）

経済学部同窓会 2018親睦忘年パーティー盛大に！

新校舎 富士見ゲートに200人超
過去最多の参加者で大いに賑わう

2018年度の法政大学経済学部同窓会親睦忘年パーティーが18年12月1日（土）午後12時から市ケ谷キャンパスの富士見ゲート3階「つどひ」で催された。

同窓会員、教授、ゼミ代表学生、来賓、校友会、友人など、例年の2倍に及ぶ206人が参加した。

親睦忘年パーティーは、「大学・学部の近況報告、記念講演」などの第1部と、「忘年パーティー」の第2部の2部構成で開かれた。▼2面・5面

【第1部】第1部は「つどひ」の中庭に面したスペースで開かれた。冒頭、この1年間に亡くなられた29名の同窓会会員、並びに関係者の冥福を祈って黙祷を捧げた。9月には同窓会に理解の深かった増田壽男法政大学前総長が、11月には辻田実経済学部同窓会前会長が亡くなられた。

続いてプログラムにはいり、村田紀敏同窓会会長の挨拶のあと、奥山利幸法政大学常務理事が「法政大学の近況」を、鈴木豊経済学部長が「経済学部の近況」を報告した。

恒例の記念講演では、坪田智夫・法政大学体育会陸上競技部駅伝監督が「箱根駅伝の現状と強化方針」と題して、選手の指導や練習の秘話も含めて「攻めのレースで箱根路を駆け抜けます」と力強く意気込みを伝えると、会場いっぱいの参加者から大きな拍手と激励の声が沸いた。

【第2部】小休止のあと1時30分から、「つどひ」の外濠公園を見下ろすガラス張りのスペースで、第2部の忘年パーティーが始まった。

法政大学校友会佐々木郁夫会長、埼玉県校友会大井巳喜彦会長の来賓挨拶、東京都校友会高根典文会長の発声による乾杯に続いてフリータイムの懇談になり、しばらくぶりに顔を合わせた懐かしい友との語らいで盛り上がった。

80歳を迎えた76名の長寿同窓会員が祝賀され、出席した7名の方に村田会長から記念品が贈られた。

また、ゼミ代表の学生10人が紹介され、学生会代表の鈴木星雅君が代表して挨拶をした。

会場ではミニコンサートが催され、「ロスインディオス」10代目女性ヴォーカリストの奈月れいさん（法学部卒）が懐かしい曲も含めてたくさんの歌を披露し、参加者を酔わせた。

締めは、古川遼馬法政大学応援団長（社会学部4年）のリードで全員が肩を組み合って校歌を斉唱、夕刻再会を誓って散会した。

（田中／写真・中島）

ゼミ代表の学生たち

参加者の声

卯野修三さん（81年卒、石川県）坪田監督の講演は良かった。皆さんも食い入るように聴いていました。大学の偏差値が高いのも大事だが、スポーツが強いとみな勢いづきます。村田会長、坪田監督の面識も得、参加した甲斐がありました。パーティーで学生を紹介し交流するのはいいことですね。ただ、全体に音声が聞きづらいのは残念でした。伝統ある経済学部同窓会を守っていってください。

山川次郎さん（58年卒、千葉県）なかなか良かった。初めての人が多かったし、古い人でも久振りの方が何人もいて、校友会の方も多く、近来にない集まりで驚きました。今後もこれらの人に付き合ってもらえるようにするといいですね。歌手のミニライブも経済同窓会では珍しかった。

笹平隼夫さん（61年卒、神奈川県）坪田監督のお話を聞きたくて参加したが、立派な講演で最高でした。箱根駅伝で実績を上げてほしい。4年ぶりの参加ですが、大学4年間同じクラスだった寺内敬壽君と親しくお話できて嬉しかった。

大学の最新情報

●六大学野球秋季リーグ戦45度目の優勝

昨秋10月29日に行われた東京六大学野球早慶戦で早大が慶大から勝ち点を奪ったことにより、法大が優勝を勝ち取った。12季ぶり。法大・早大・慶大が勝ち点4で並んだが、法大が勝率で2校を上回ったため、僅差ながら優勝となった。

●プロ野球ドラフトで中山翔太選手が2位指名

去る10月25日に開かれたプロ野球ドラフト会議で野球部の中山翔太選手（大阪・履正高校出身、人間科学部4年）が東京ヤクルトスワローズから2位指名を受けた。大学4年間の通算本塁打11本は六大学現役でトップ。法政からのプロ入りは、2014年度に横浜ＤｅＮＡベイスターズから2位指名を受けた石田健太選手（14年度卒）以来。

●全日本大学駅伝大会7位でシード権獲得

大学駅伝3大大会の標記大会で7位に入賞、悲願のシード権を獲得した。11月4日（日）名古屋市の熱田神宮から伊勢神宮までの106.8㎞を8人でタスキをつないだ。昨年の箱根駅伝の山登りで区間賞をとった青木選手などが出場した。

●9月卒業の学位記交付式と秋季入学式を挙行

昨9月15日（土）市ケ谷キャンパス・ボアソナードタワースカイホールにて2018年9月卒業の学位記交付式が挙行された。学位記は大学院博士・修士課程の修了者及び学部卒業生あわせて160人に交付された。また同日午後から上記会場にて秋季入学式が挙行された。この入学式はすべての授業を英語で行う新入生を対象にしており、15の国と地域から学部・大学院あわせて80人が法政大学での学生生活をスタートさせた。

●ＪＡＸＡとＥＳＡの水星探査衛星に本学の中野久松名誉教授が技術指導したアンテナが搭載

去る10月20日フランス領ギアナ宇宙基地から水素探査衛星が打ち上げられた。欧州宇宙機構（ＥＳＡ）と日本の宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）による共同プロジェクト。この衛星のアンテナは、本学理工学部電気電子工学科の中野久松名誉教授が1989年に開発したアンテナを原型とし、教授が衛星上部にある高感度の円形平面アンテナの構築を指導したもの。

●全日本学生スポーツ射撃選手権大会で一ノ渡桜さん優勝

去る10月18～21日に埼玉県長瀞総合射撃場で開かれた標記大会で、体育会射撃部の一ノ渡桜さん（社会学部4年）が10ｍエアライフル立射60発競技ファイナルで1位を獲得した。法政の選手は、男子総合団体8位、女子総合団体4位。

●法政ミーティング in ロサンゼルスを開催

昨年9月29日（土）アメリカロ・サンゼルスで法政ミーティングを開催した。この催しは国外在住の卒業生とその家族を対象とした大学主催イベントで、今回で6回目。アメリカではニューヨークに続いて2回目となった。当日は卒業生等40名が参加、サンフランシスコからも校友が駆け付けた。大学からは田中優子総長が、卒業生組織からは校友会の前会長桑野秀光特別名誉顧問が出席し、懇親を深めた。法政では今後も世界各地でこのような交流の場を設けていく予定。（馬鳥）

法政大学の近況

市ケ谷で新校舎を取得、キャンパス再構築を推進

法政大学常務理事　奥山　利幸

新しい動きとしては、六大学野球で6シーズンぶりに優勝したことでしょう。

大学についてですが、55・58年館が19年4月以降、解体されます。これらの教室で学ばれた方も多いのではないかと思いますので、ぜひもう一度ご覧になっていってください。

さて、前にもお話しましたが、長期ビジョン「HOSEI2030」の進展についてです。大きな柱としてキャンパスの再構築、財政基盤の確立に加え、大学のブランディング化やダイバーシティなどがあります。

キャンパス再構築では2030年を目指して、市ケ谷に新しい校舎を2カ所取得しました。これをどういった形で運用していくかについては、これからの検討課題です。

ブランディング化については、大学憲章として「自由を生き抜く実践知」を制定。大学と社会との約束と捉え、社会に対して果たす大学の使命と位置付けております。大学で学修したことと、社会の現場で得た知識を自分のなかでいかに培っていくが狙いです。

ダイバーシティでは、性別、国籍、人種など差別することなく人権の尊重、多様性の受容などに取り組んでいきます。

最後に、18年度の志願者数が12万人を超えましたが、これ以上の伸びは難しいのではないでしょうか。

引き続き社会的評価が上がるように努力していくつもりですので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。（文責・編集部）

経済学部の近況

英語学位プログラム開始でグローバル化に弾み

経済学部長　鈴木　豊

グローバル化の対応について、グローバル経済学・社会科学インスティテュート（IGESS）が昨年9月から開始されました。英語で学位を取れるプログラムです。定員は20名で、通常の経済学学位との相乗効果を期待しております。

教育については、「ティーチングからラーニングへ」と言われるように、教授が何を教えるかから学生が何を身につけたかという学修成果に視点が移ってきています。そのため経済学の基礎から応用まで段階的に積み上げていく、カリキュラムツリーを作成しました。

奥山常務理事も触れられましたが、法政大学憲章の「自由を生き抜く実践知」は社会に対する約束とうたっております。全体を見渡す総合力で、専門知識と広い視野、経験を結びつけ、実際の現場で生かすことが目的です。実践知教育として、学生研究報告大会、ディベート大会、プレゼンテーション大会があります。これは学生の自主的、主体的な研究発表の場であり、チームで課題に取り組んでいく手法です。

同窓会には実践的教育を育む活動で過大なご支援をいただいております。特に今回の学生プレゼンテーション大会には村田同窓会長自ら審査をしていただけるというので、各チームとも気合いが入っております。

2020年の経済学部100周年に向け、同窓会としっかり連携、協力させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。（文責・編集部）

忘年パーティー会場で

ゼミ代表学生にインタビュー

同窓会は毎年忘年パーティーの前にゼミ代表学生と懇談しているが、今年は懇談会が中止になったので、編集部が彼らに学園生活について尋ねた。主な発言の内容を紹介する。

▽現在の関心事について聞くと、やはり時期的に就活関係が多く、自分に向いている業界や企業がわからない、今は先輩OB・OGの話を聞きたいときだという学生が多かった。2年の学生からは、就活が東京オリンピックと重なるし、就活の仕組みが不透明で不安だという感想が述べられた。

また、ゼミで企業と協力して商品開発をしているが、その活動を就活に活かしたいという学生がいる一方、小学校の先生を目指す学生は、法政大学の教職課程では中高の先生にしかなれないのでどうするか思案していると、悩みを述べた。

▽現在の関心事はマージャン、という豪傑もいた。

▽学園生活の満足度を聞くと、女子は「満足」が多い。中には法政は第一志望でなくてイヤだったが、ゼミ活動などの中で自分の場所をみつけて今は満足、という女子学生や、同様に、「辺境の地」の大学への不満から1、2年は怠けたが、ゼミで後輩の活発なのに刺激され目が覚め、今は充実しているという男子もいた。

▽男女を問わず不満足の理由はもっぱら多摩キャンパスの立地。特に「バス」が不評である。学部の市ケ谷移転の希望も述べられた。

▽インターンシップについては、3年生は適性業種探しや体験的にワンデーインターンを利用するなど行動的だが、2年生は志望職種を決めてから行きたい、と心理的に余裕がある。だが、いまや学生にとってインターンシップは就活に欠かせない経路となっている。

▽賑やかな忘年パーティー会場での取材だったが、それだけに率直な言葉が聞けた。法政大学を満足感をもって卒業できるよう頑張ってほしい。（小倉）

【参加学生】（　）はゼミ名

幸田　聖弥　経済3（佐藤）
鈴木　星雅　経済3（濱秋）
米倉　栄祐　国経3（佐藤）
岩下　心　現ビ3（佐藤）
山口　瑞貴　現ビ3（宮﨑）
長谷部美月　経済3（宮﨑）
太田　美優　経済2（飯野）
安田　悠海　国際2（飯野）
齋藤　恒耀　経済2（菅）
田村和佳奈　経済2（杉浦）
（国経＝国際経済、現ビ＝現代ビジネス）

プラザ

会員短信

（　）は西暦卒業年です

北海道から

クラス会を続けてくれる仲間に感謝

小角　仁（59年卒）
釧路市　82歳

昭和34年卒商業学科E組のクラス会があり、6月12日に上京しました。

恒例となりました青梅市へ行き、関根・羽中田君と会食し、新宿のホテルに宿泊。学生時の思い出の地に寄り道しましたが、場所は内緒。

13日午前は、二番目に下宿した駒場町近辺（東北沢駅～駒場東大前駅）を散策。午後2時に市ケ谷校庭に集合して、大学職員の方に校内を案内していただきましたが、女子学生が多いのに驚きました。私たちE組120名のうち女子は3名だけでした。6時から両国の「割烹吉葉」で、ちゃんこ料理と相撲甚句を堪能しました。JR両国駅近くのホテルに宿泊し、翌日朝食後、10時までロビーでおしゃべりをし、来年のクラス会での再会を約束して散会しました。

出席者は前回（平成26年）より4名減の12名でした。関東圏以外の出席者は5名（北海道・宮崎県・関西圏3名）で、出席者中の同窓会員は4名でした。加入促進の手助けになればと「同窓会報の1月号と5月号」を事務局より送っていただき、出席者に渡しました。全員に渡せる部数を送っていただき、ありがとうございました。

『法政通信』に校友会や同窓会の入会案内を

川南　卓也（17年卒）
岩見沢市　41歳

通信教育課程の学生には『法政通信』という冊子が毎月送られてきますが、前年度までは卒業号である3月・9月号にも校友会や学部同窓会の入会案内が掲載されておらず、入会方法や問い合わせ先がわからずに卒業した通教生も少なくなかったと思います。

今年度の『法政通信』9月号には「学部同窓会などの組織を持った」という表現を含めた校友会の入会案内が掲載されていました。新規会員を増やすためにも来年の『法政通信』3月号に案内を再掲載してほしいと思います。

また、りぽたんという通信教育部公認の在学者・入学検討者向けの情報発信のツイッターでも、経済学部同窓会の学生会員制度の紹介が掲載されることがあります。

＊りぽたんのURL https://twitter.com/ripotan_hose

（注意）nとhの間にアンダーバーが入ります。

人生100年現役

石井　長徳（68年卒）
苫小牧市　79歳

①人生100年現役を続ける。

②110歳でこの世を去る。

③校友会に協力する。

①について残す21年は特定行政書士、宅建業者として現役を続ける。

②について100歳超の10年は瞑想により森羅万象を予知する。

③について終身会員となったので今後協力する。

函館出身の金井大旺選手が北海道新聞のトップに

深井　信朗（61年卒）
枝幸郡　82歳

「6月24日山口市で開催の日本選手権男子110m障害で函館出身の金井大旺（たいおう22歳）＝福井県スポーツ協会が13秒36をマークし、日本新記録で初優勝した」と25日の北海道新聞の一面に掲載される。

そして、いわゆる三面はトップ五段抜きの本人とタイム表示板の写真で「夢は五輪の異色の新星」「将来は歯科医に」の見出し。子供のころから足が速く、函館ラサールから名門法大に進学して技術を高め日本選手権等で優勝。

大切にしていることは、「悔いは残さない」。練習環境の整った福井県へ"陸上をやるのは20年までと決めている」と。父の歯科医を継ぐため大学を入り直すというのだ。「名門法大」と「父の歯科医を継ぐ」の二行にしびれた記事だった。

（昨年7月にいただいた短信です――編集部）

埼玉から

学生時代と今

田中　照貴（17年卒）
飯能市　61歳

学生のころはいろいろな検定試験を受けたり、試験の勉強もしましたが、卒業後の1年半は何もしていないことに気がつきました。

ただ、在学中に分からなかったことを思い出してみると、あのときまったく理解できなかったことが今だと何となくわかったような気になることもあり、卒業というものも大切だと思いました。

千葉から

ナショナリズムと国粋主義

入野　守雄（59年卒）
千葉市　82歳

GHQマッカーサーが国家主義は軍国主義であり、国粋主義や愛国心を否定した。仕上げが日本古来の伝統文化の歴史である日本神道廃止命令であった。

マッカーサーは米国に都合の悪い書物を焼き捨てる焚書をやり教科書に墨を塗らせた。戦後73年唾棄すべき戦後体制である。

ナショナリズムと国粋主義は同意語だが、英語のナショナリズムが大手を振っている。日本国の歴史、文化、政治を誇るのが国粋主義であるのに、逆の国際主義一辺倒である。

行き過ぎた排外主義は駄目だが、民族自決の国粋主義を日本人は無視している。典型がユナイテッドネイションズの連合国組織を日本だけが国際連合という。日本国家を喪失した民族は亡ぶ。

今後もよろしく

酒井　邦夫（66年卒）
野田市　74歳

卒業後52年、間もなく後期高齢者の仲間入りです。足は衰え、人の名前、物の名前が出てこないこともあり、それなりの年になったのかなと思っています。

同窓会の行事にはなかなか参加できませんが、今後もよろしくお願いいたします。

皆さんご存知だろうか。昭和4年法政航空研究会が他校に先駆け創設され、研究会の国産小型練習機「青年日本号」が日本学生航空連盟を代表して欧州へ親善飛行したことを。

研究会を創設したのは内田百閒教授。野上豊一郎教授の推薦で初代会長に就任。機名は百閒先生が友人佐藤春夫作詞の校歌からとった。

百閒先生は直ちに学生による欧州親善飛行を企画。正操縦士は経済学部2年の栗村盛孝二等飛行士、付添い操縦士は教官熊川良太郎一等飛行士。

昭和6年5月29日、羽田飛行場を離陸、大阪・ソウル・イルクーツク・モスクワ・ベルリン・ブリュッセル・ロンドン・パリ・リヨンの各市を訪問。8月31日、最終目的地ローマのリットリオ飛行場に着陸した。

途中、三度のエンジン故障（一度はエンジン火災）、さらに悪天候による不時着を繰り返しながら予定の37日を95日かけて1万3671㎞、まさに命がけの大飛行を成し遂げた。ローマでは吉田茂イタリア大使ほか大勢の歓迎を受け、法王ピオ11世、ローマ知事、ムッソリーニ首相を訪問。ローマ大学から名誉学生として制帽を贈られた。

法政の歴史に名を残すこの日本選手権男子110m障害で函館出身の金井大旺（たいおう22歳）＝福井県スポーツ協会が13秒36をマークし、日本新記録で初優勝した」と25日の北海道新聞の一面に掲載される。

そして、いわゆる三面はトップ五段抜きの本人とタイム表示板の写真で「夢は五輪の異色の新星」「将来は歯科医に」の見出し。子供のころから足が速く、函館ラサールから名門法大に進学して技術を高め日本選手権等で優勝。

大切にしていることは、「悔いは残さない」。練習環境の整った福井県へ"陸上をやるのは20年までと決めている」と。父の歯科医を継ぐため大学を入り直すというのだ。「名門法大」と「父の歯科医を継ぐ」の二行にしびれた記事だった。

（昨年7月にいただいた短信です――編集部）

埼玉から

学生時代と今

田中　照貴（17年卒）
飯能市　61歳

学生のころはいろいろな検定試験を受けたり、試験の勉強もしましたが、卒業後の1年半は何もしていないことに気がつきました。

ただ、在学中に分からなかったことを思い出してみると、あのときまったく理解できなかったことが今だと何となくわかったような気になることもあり、卒業というものも大切だと思いました。

千葉から

ナショナリズムと国粋主義

入野　守雄（59年卒）
千葉市　82歳

GHQマッカーサーが国家主義は軍国主義であり、国粋主義や愛国心を否定した。仕上げが日本古来の伝統文化の歴史である日本神道廃止命令であった。

マッカーサーは米国に都合の悪い書物を焼き捨てる焚書をやり教科書に墨を塗らせた。戦後73年唾棄すべき戦後体制である。

ナショナリズムと国粋主義は同意語だが、英語のナショナリズムが大手を振っている。日本国の歴史、文化、政治を誇るのが国粋主義であるのに、逆の国際主義一辺倒である。

行き過ぎた排外主義は駄目だが、民族自決の国粋主義を日本人は無視している。典型がユナイテッドネイションズの連合国組織を日本だけが国際連合という。日本国家を喪失した民族は亡ぶ。

今後もよろしく

酒井　邦夫（66年卒）
野田市　74歳

卒業後52年、間もなく後期高齢者の仲間入りです。足は衰え、人の名前、物の名前が出てこないこともあり、それなりの年になったのかなと思っています。

同窓会の行事にはなかなか参加できませんが、今後もよろしくお願いいたします。

皆さんご存知だろうか。昭和4年法政航空研究会が他校に先駆け創設され、研究会の国産小型練習機「青年日本号」が日本学生航空連盟を代表して欧州へ親善飛行したことを。

研究会を創設したのは内田百閒教授。野上豊一郎教授の推薦で初代会長に就任。機名は百閒先生が友人佐藤春夫作詞の校歌からとった。

百閒先生は直ちに学生による欧州親善飛行を企画。正操縦士は経済学部2年の栗村盛孝二等飛行士、付添い操縦士は教官熊川良太郎一等飛行士。

昭和6年5月29日、羽田飛行場を離陸、大阪・ソウル・イルクーツク・モスクワ・ベルリン・ブリュッセル・ロンドン・パリ・リヨンの各市を訪問。8月31日、最終目的地ローマのリットリオ飛行場に着陸した。

途中、三度のエンジン故障（一度はエンジン火災）、さらに悪天候による不時着を繰り返しながら予定の37日を95日かけて1万3671㎞、まさに命がけの大飛行を成し遂げた。ローマでは吉田茂イタリア大使ほか大勢の歓迎を受け、法王ピオ11世、ローマ知事、ムッソリーニ首相を訪問。ローマ大学から名誉学生として制帽を贈られた。

法政の歴史に名を残すこの日本選手権男子110m障害で函館出身の金井大旺（たいおう22歳）＝福井県スポーツ協会が13秒36をマークし、日本新記録で初優勝した」と25日の北海道新聞の一面に掲載される。

そして、いわゆる三面はトップ五段抜きの本人とタイム表示板の写真で「夢は五輪の異色の新星」「将来は歯科医に」の見出し。子供のころから足が速く、函館ラサールから名門法大に進学して技術を高め日本選手権等で優勝。

大切にしていることは、「悔いは残さない」。練習環境の整った福井県へ"陸上をやるのは20年まで決めている」と。父の歯科医を継ぐため大学を入り直すというのだ。「名門法大」と「父の歯科医を継ぐ」の二行にしびれた記事だった。

（昨年7月にいただいた短信です――編集部）

埼玉から

学生時代と今

田中　照貴（17年卒）
飯能市　61歳

学生のころはいろいろな検定試験を受けたり、試験の勉強もしましたが、卒業後の1年半は何もしていないことに気がつきました。

ただ、在学中に分からなかったことを思い出してみると、あのときまったく理解できなかったことが今だと何となくわかったような気になることもあり、卒業というものも大切だと思いました。

千葉から

ナショナリズムと国粋主義

入野　守雄（59年卒）
千葉市　82歳

GHQマッカーサーが国家主義は軍国主義であり、国粋主義や愛国心を否定した。仕上げが日本古来の伝統文化の歴史である日本神道廃止命令であった。

マッカーサーは米国に都合の悪い書物を焼き捨てる焚書をやり教科書に墨を塗らせた。戦後73年唾棄すべき戦後体制である。

ナショナリズムと国粋主義は同意語だが、英語のナショナリズムが大手を振っている。日本国の歴史、文化、政治を誇るのが国粋主義であるのに、逆の国際主義一辺倒である。

行き過ぎた排外主義は駄目だが、民族自決の国粋主義を日本人は無視している。典型がユナイテッドネイションズの連合国組織を日本だけが国際連合という。日本国家を喪失した民族は亡ぶ。

今後もよろしく

酒井　邦夫（66年卒）
野田市　74歳

卒業後52年、間もなく後期高齢者の仲間入りです。足は衰え、人の名前、物の名前が出てこないこともあり、それなりの年になったのかなと思っています。

同窓会の行事にはなかなか参加できませんが、今後もよろしくお願いいたします。

若手会員の近況報告

試行錯誤しつつ成長めざす日々

下田　安都沙
日本郵便㈱勤務

私は2018年4月に日本郵便㈱に入社し、早いものですでに3つの季節は過ぎ、とうとう最後の季節を迎えます。

仕事内容は、お客さまのお宅に一軒一軒スクーターでお伺いし、商品のアフターフォローをしています。本当に一瞬の7カ月でしたが、実は、8月末までは研修がほとんどの日々を占めていました。業務知識や営業についての研修を主にし、本格的に自分の職場に戻り業務に携わり始めたのは9月に入ってからです。しかし、何度も研修で学んできたはずのお手続きの手順も、お客さまの前では緊張して間違えてしまったり、簡単そうに先輩方が話していることもいざ実践すると要点がまとまらなかったり、頑張っているのにまったく上手くいきませんでした。

なかなか思うようにいかないそんな時、ふと思い出したのが、ゼミで共同論文を書いていた時のことでした。今も数学がとても苦手な私ですが、当時どうしても重回帰分析を用いて論文が書きたく、必死に勉強をし、結果が出るまで何度も試行錯誤をしていました。あの時ガムシャラに食らいついたことで自分がとても成長できたことを思い出し、その時の私には負けていられないと思うようになりました。

まだ結果が出ているわけではありません。ただ、やみくもに頑張るだけでなく、試行錯誤のうえしっかり取り組んでいこうと今実践しています。そして少しでもお客さまのお役に立てるようにこれから成長していきます。

（18年卒、国際経済学科、絵所秀紀ゼミ所属）

今年は合気道部創立60周年

角田　勇（64年卒）
流山市　77歳

今年は法政合気道部創立60周年。初代西本、2代奈良さんという先輩は経済学部出身で人柄もよく技もすごかった。今年60周年に参加しなければ先輩にも後輩たちにも、もうこの世では会えないだろう。指導してくれた山田先生は映画俳優かと思うほどの美男子だった。もう一人有川師範は怖かったが本当は優しい人だった。

同窓会に出席したことを思い出す

菊池　二朗（50年卒）
八千代市　92歳

今年満92歳を迎えました。卒業させてもらい昭和25年に大正海上火災保険株式会社（今、三井住友海上火災保険株式会社）に就職させていただきました。

昔、経済学部同窓会に出席させていただき、その時を今楽しく思い出し懐かしさを感じさせていただいております。卒業生の皆様のお幸せとご健康を深くお祈り申し上げます。

茨城県人会に参加して思う

田口　裕吉（66年卒）
我孫子市　74歳

6月29日（金）茨城県人会連合会設立50周年記念式典祝賀会がホテル椿山荘で開催されました。県人会連合会は個人会員、法人会員、地区県人会、職域県人会、同窓会団体からなり、500名が出席しました。

県内市町の名産の展示、地酒・地ビールの試飲もあり、賑やかな会でした。

私は茨城県出身で、今でもふるさと鹿嶋へ年数回帰省します。県人会には在京高等学校同窓会支部として

経済学部／教育・研究体制一覧

2018年10月現在の経済学部教授陣と専攻分野をご紹介します。（50音順）

［教員氏名］　［専攻］

飯野　厚　教授　英語教育学、応用言語学
池上　宗信　教授　開発経済学
梅津　亮子　教授　管理会計、原価計算
大平　佳男　助教　環境経済学、エネルギーの経済学
岡部　雅史　教授　環境科学、生物学
奥山　利幸　教授　理論経済学
小黒　一正　教授　財政学、公共経済学
小沢　和浩　教授　情報処理
カレンガ　ゴイジョン　専任講師　西洋経済史
河村　哲二　教授　アメリカ経済論、世界経済論、理論経済学
河村　真　教授　産業組織論
菊池　道樹　教授　中国経済論
岸　牧人　教授　監査論
後藤　浩子　教授　イギリス社会思想史
小林　克也　教授　地方財政論
近藤　章夫　教授　経済地理学
酒井　正　教授　労働経済学
坂本　憲昭　教授　制御理論
佐柄　信純　教授　数理経済学、函数解析学
佐藤　良一　教授　理論経済学、経済変動論
篠原　隆介　教授　公共経済学、ミクロ経済学、ゲーム理論
芝田幸一郎　准教授　ペルー考古学、人類学、ラテンアメリカ研究
脊　鵬　教授　コーポレート・ファイナンス・ガバナンス
ロバート・シンクレア　専任講師　数学
進藤理香子　教授　ヨーロッパ経済論
菅　富美枝　教授　民法、法社会学、イギリス法
菅　幹雄　教授　経済統計
菅原　琢磨　教授　社会政策論、医療（福祉）
杉浦　未樹　教授　経済学、産業組織論
杉本　龍勇　教授　経済史（北西ヨーロッパを中心とする）
鈴木　豊　教授　スポーツ経済学、スポーツ経営学
ロバート・ストラウド　准教授　契約理論、理論的産業組織論、企業の理論
砂田　充　教授　英語教育学、応用言語学
石　碩　准教授　産業組織論、企業経済学
　　中国文学

（次ページに続く）

心をつなぐ 経友

■多くの方々に登場していただくために「会員短信」は300字以内でお願いします。用字、用語を修正、要約して掲載することがありますのでご了承ください。同時に写真の投稿も歓迎します。

■会報では広告を募集しています。名刺広告（1回1万円）と企業広告（1回5万円）があります。お申込みは事務局へ。広告を掲載していただければ同窓会活動に大いに役に立ちます。会員各位のご協力をお願いいたします。

寄付者ご芳名

18. 8. 7～11. 16
（　）は西暦卒年
1口千円　（敬称略）

【一般活動支援金寄付】

10口
高橋　将昭（60）
津金　富一（71）
菊地　政廣（70）

7口
平野　利二（64）

5口
菊池　二朗（50）
菅井要之介（53）
秀眞　賢治（58）
秀眞　正彦（63）

4口
加藤　毅（60）
服部　弘子（会友）

3口
潮崎　敏彦（70）
菅野　里見（67）
松田　利之（65）
垣本　一雄（78）
鈴木　惠子（12）
匿名

【学生支援金寄付】

20口
北田　善徳（76）

経済学部同窓会に入会しました

18. 10. 17～11. 9
（　）は西暦卒年　［　］は紹介者　（敬称略）

小林　保夫（86）　［田口雅美］
［阿部正人］　田村　廣志（70）
岩田　輝喜（92）

東京から

六大学野球、母校の優勝を祝う

渡辺　公夫（62年卒）
大田区　79歳

秋季六大学リーグ戦で、慶大が早大に先勝したあと連敗して勝ち点を落とし、勝率で上回る母校が12季ぶり「長かった！」45度目の優勝を決めた。

ヤクルトドラフト2位の中山（4年履正社）らの強力打線と成長株三浦（1年福岡大大濠）を柱に据えた投手力がかみ合い、今季の強さは選手の意識改革の成果。力はあるのに勝てなかった悔しさから目を覚ましたからであろう。

明治神宮大会でのさらなる活躍を祈っています。

進藤理香子教授に講演のお願い

胡口　靖夫（69年卒）
渋谷区　77歳

本紙74号の「教授登場」欄で進藤理香子教授（専門はドイツ近現代史）の話を興味深く拝読しました。

私はマルクス経済学とともにドイツ近現代史に深い関心を持っています。当時もっとも民主的と言われた「ワイマール憲法体制下からなぜヒトラー独裁政権が誕生したのか」という問題です。自民党の総裁選で石破氏は「憲法改正は、9条よりも緊急事態条項の方が優先する」と主張し、マスコミは善戦と報じていますが、私は危惧しています。

最近、長谷部恭男・石田勇治著『ナチスの「手口」と緊急事態条項』（集英社新書）を読みました。有名な「国会議事堂炎上事件」はナチスの突撃隊が引き起こしたもので、国家の緊急事態を宣言させたという事実を知りました。

先生にぜひこの真相や緊急事態条項について、本会総会などのご講演でお話しいただければ幸いです。

中野法友会を勇退し米寿で元気！

佐藤　博（玄祥）（55年卒）
中野区　88歳

母校の益々の隆昌、心からお喜びいたします。校友会中野法友会会長を6月の総会で勇退し同期の有名人梅沢一夫氏に代わっていただきました。野球部OBファイターの梅沢氏は更なるリーダーシップを発揮し「中野街並を歩く」を計画されています。

支部のPRを兼ね、他支部との交流、同窓生相互の親睦を期待しています。

米寿でも元気でいられるのは剣道（6段）現役による少年剣道とカラオケの指導（歌歴45年）のおかげです。

新入会員から一言

田村廣志（70年卒）
埼玉県行田市

以前、有志で個人的な同窓会へは出ていましたが、規模の大きな同窓会は初です。楽しみです。私の時代は学生運動で荒れた時代でした。当時の知り合いとかもし会えたらと期待しております。

神奈川から

法政は明治に押され気味！

田島　榮二郎（61年卒）
横浜市　80歳

近頃、なんとなく法政は明治に押され気味になっていると思われます。今の法大生は昔の時代と違っておとなしい感じがします。当時、法政、明治は柄が悪いと言われていました。昔日の法政の良さも生かしてほしいと感じています。

母校のスポーツ凋落に思う

吉澤　和世（61年卒）
相模原市　80歳

母校のスポーツ部門の凋落ぶりが情けない。ただ、箱根駅伝は2年連続でシード権を確保したことは法政ブランドのイメージアップに繋がった。

六大学野球で東大に勝ち点を取られて話題になるようではいかがなものか。早稲田は元プロ選手の監督起用（来年1月から）に踏み切ったが、法政も抜本的に改革しないと優勝などありえない。神宮球場の帰りが足取りも軽く楽しくなるようなチームに、往年の強さに復元してほしい。皆が願っています。

長野から

頑張れ、野球、ラグビー

森　義男（61年卒）
上田市　80歳

野球、ラグビーが強豪と言われた時代を経験した者として、いつ元のチームに戻ることができるのかシーズンが始まると心配になります。

頑張れ法政野球、ラグビー。80歳の老人の喘ぎです。

広島から

終身会員会費引き下げについて

鈴田　武（64年卒）
安芸郡　76歳

終身会員の会費6万円を3万円に引き下げたのこと。終身会員会費6万円を納入し生存している人には3万円を返還すべきと思います。ただし、私が終身会員会費6万円を納入しているなら返還される3万円は同窓会に寄付いたします。

なお、高森事務局長様、先日は西日本豪雨災害に際してご丁寧なお便りありがとうございました。お礼申し上げます。

長崎から

法政に保育科の増設を！

梯　正和（59年卒）
佐世保市　82歳

日本最西端の佐世保から。毎号会報を楽しく拝読しています。ユニークな編集で法政の動向がよく分かります。感謝！

法政の受験者が12万人とは…。法政の建学の精神が日本全土に理解されたものと確信しています。嬉しいことです。

一つ、お願いがあります。我が法政に保育科を増設してほしい。今や我が国における少子化対策は喫緊の課題です。法政が率先して子育て支援をし、国力を回復して経済力を確固たるものにいたしましょう。

《通教支部だより》 法大野球部もと主将のお店で懇親会

通教学生会・北海道ブロック顧問
17年3月卒　川南　卓也

当学生会主催の懇親会の会場について、法政の卒業生が営む飲食店で実施しているのを『同窓会報』第66号や68号などの「通教支部だより」でお伝えしてきましたが、今回は、数カ月前に当学生会のメンバーで訪れた、札幌市中央区、地下鉄「豊水すすきの」駅すぐ近くの飲食店、創作九州ダイニング「靖まる」をご紹介いたします。

「靖まる」を営む横山靖史さんは、宮崎県立高鍋高校時代には甲子園出場を経験。卒業後は法政大学に入学。外野手として活躍し、4年生の87年（昭和62）年に主将を務め、その年の秋のリーグ戦で優勝を飾りました。法大卒業後は社会人チームの北海道拓殖銀行でプレーされています。

九州産の食材を使ったメニューが並び、法大野球部OBも来店されるのが特徴で、野球部の後輩で現・侍ジャパンの稲葉篤紀監督と親交が深く、いつも稲葉監督を「アツ」と呼んでおり、お店の中には稲葉監督の直筆サイン入りのユニフォームや2000本安打達成記念の野球グッズが飾られています。

横山さんから法大野球部の主将を継ぎ、卒業後、プロ野球の近鉄や横浜で活躍された中根仁さんが立ち上げている紹介サイト「アスリート街.com」でも横山さんのお店が紹介されていますので、ご覧ください。

野球部主将を務めた店主・横山靖史氏（中央奥）を囲んで

増田壽男先生の逝去を悼む

法政大学名誉教授　村串仁三郎
（同窓会副会長）

前法大総長の増田壽男先生（元経済学部教授）が昨年9月15日に逝去された。

増田君は、私が経済学部に採用された1969年の翌年に採用され、私とは、爾来ほぼ同期生（歳は5歳ほど若かったが）として親しくし、公私の活動を共にしてきた。私が教授会に提案した経済学部同窓会設立支援に、私学の雄慶應義塾出身の増田君は積極的に関わり、同窓会の活動にも進んで貢献してきた。同窓会会員から彼ほど親しまれた教師はいない。

10年前のこと、総長を教員・職員の直接投票によって民主的に選ぶか否かで争われた総長選挙で、各派から担がれて増田君は、総長を民主的に選ぶべきだと公約して当選し、法政大学の民主的体制を維持し、2期にわたって大学のトップとして活躍した。

増田君は、こよなく酒を愛し、教授会の後にはみんなを引き連れて居酒屋に行き、高邁な学術的議論から低劣な話題までを楽しみ、冬には毎年教員グループを率いてスキーに行き、やや乱暴なスキーで周りを心配させたりした。

かつての経済学部教授会の独特の自由で楽しい雰囲気は、増田君が作り出したものと言っても過言ではない。

ヘビースモーカーであり、時として深酒をする君の健康を心配してきたが、総長時代の苦労が禍してか、まだ77歳という若い年齢での逝去はまことに残念だ。ことさら総長を辞めて、これからさらに同窓会を支援してくれることを期待していたので。

訃報

18年8～11月

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。

同窓会発展のために、ご尽力ありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

（　）は西暦卒年　敬称略

河村　英夫（76）
林　育弘（62）
宮澤　正志（60）
田山　欣一（60）
小松　征夫（64）
植松　恒徳（63）
大石　勝也（64）
島田　好一（51）
國吉　斌（57）
相内　俊輔（60）
川嶋　博志（73）
齋藤　光雄（51）
辻田　実（56）

教員紹介

ジェス・ダイヤモンド　准教授　ファイナンス、マクロ経済学、労働経済学
高橋　秀朋　准教授　金融、ファイナンス
竹口　圭輔　教授　財務会計
武田　浩一　教授　金融論
竹田　茂夫　教授　理論経済学
武智　一貴　教授　国際経済学
田中　優希　准教授　財務会計
田村　晶子　教授　国際経済、マクロ経済学、応用計量経済学
田村　理香　教授　アメリカ文学
張　欣　教授　中国文学
寺内　正典　教授　心理言語学
冨永　靖敬　准教授　国際関係論
永岡　文庸　教授　経営者、企業戦略、知的財産権
中谷　安男　教授　応用言語学
長原　豊　教授　経済史・経済理論
倪　彬　准教授　国際経済学、開発経済学、応用計量経済学
西澤栄一郎　教授　環境政策論
新田　誠吾　教授　ドイツ文学、ドイツ語教授法
朴　倧玄　教授　地理学（都市地理学）
橋本　到　教授　フランス語、フランス文学
馬場　敏幸　教授　アジア経済、技術移転、技術経営
濱秋　純哉　准教授　公共経済学、応用計量経済学
原　伸子　教授　社会経済学、経済学史、ジェンダー経済学
平瀬　友樹　准教授　経済理論形成史
廣川みどり　教授　社会的選択論、公共経済学
ブートン　カイ　教授　国際マクロ経済学の理論と実証
藤沢　周　教授　日本近・現代文学
藤田　貢崇　教授　物理学
古澤　直人　教授　日本中世史
牧野　文夫　教授　日本の経済発展と技術進歩
松波　淳也　教授　環境経済学、理論経済学
松野　響　准教授　比較認知科学、実験心理学
宮崎　憲治　教授　計量経済学、マクロ経済学
宮脇　典彦　教授　経営統計学、経営科学、データ解析
明城　聡　准教授　産業組織論、応用統計学
森田　裕史　准教授　マクロ経済学、時系列分析
山﨑　達朗　教授　英語学・社会言語学
山﨑　友紀　教授　資源・環境工学、化学、理科教育
山田　快　准教授　スポーツ心理学、スポーツコーチング学
山本　真鳥　教授　文化人類学、経済人類学
湯前　祥二　教授　ファイナンス
ジュリア・ヨング　教授　国際関係企業史